NO. 390 **2021.6·7**

CENTER NEWS



KC® 協同組合 関西地盤環境研究センター

http://www.ks-dositu.or.jp

目 次

巻頭言
4·5·6 月定例理事会、第 41 期通常総会報告······2
JGS 試験方法改訂の変更点② ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 4
澤孝平顧問 瑞宝小綬章 受章、ヒヤリハット体験談募集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
委員の独り言 西野 真海・・・・・・・・・・・7
編集後記

表紙写真 大募集!

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか? 写真とその表紙の説明(撮影した状況やその物の説明、言いたい事など なんでも構いません)を付けて info@ks-dositu.or.jp にお送り下さい。 採用された方にはちょっとしたお礼もございます。 皆様のご投稿をお待ちしております。

表紙説明

石山寺の説明

天下の名勝真言宗石山寺は、山号を石光山、寺号を石山寺と言い、大津の南端、清流瀬田川の畔、伽藍山の麓に位置しています。西国第十三番の札所であり、奈良時代からの最古の歴史と伝統を持つ霊山です。

紫式部が源氏物語を起筆した寺、また花の寺として知られる石山寺ゆかりの地です。石山寺の東大門は、アジアでも最大級の貝塚が発見された場所です。土器や人骨などさまざまな生活の痕跡がみられたことから、昔から山と湖に恵まれた生活のしやすい土地であったと言われています。

(文責:金津 正子)



卷頭言

創立 40 周年記念事業実行委員長 荒木 繁幸

私が、創立 40 周年記念事業実行委員長を拝命して以来、開催に向けての準備をすすめてまいりましたが、今年 4 月の最終段階で「式典・祝賀会」中止と決定せざるを得ませんでした。「創立 40 周年記念式典・祝賀会」開催に向けて、ご協力を賜りました組合員の皆様に深く詫び申し上げますとともに、ご尽力をいただきました理事長はじめ理事の皆様、実行委員会及び事務局の皆様には、厚くお礼申し上げます。

この事業を計画しましたときは、コロナウイルスによって中止の決断を余儀なくされるとは夢にも考えませんでした。「創立 40 周年記念式典・祝賀会」開催の年(2020)明けに中国でコロナのうわさが広がり、横浜のクルーズ船でのコロナ感染騒ぎがあってから、あっという間に日本での緊急事態宣言が発令され、秋の式典・祝賀会開催が危ぶまれるようになりました。結果、オリンピックが1年延期された様に、「創立 40 周年記念式典・祝賀会」も、翌年春の通常総会時に同時開催する事として延期の判断をいたしました。

その後、何度も検討を繰り返し、祝賀会を立食プランから着座式に変更したり、参加者を当初の半分に縮小したり、催し物を中止するなど、実施計画をコロナウイルス感染症拡大の状況に応じて徐々に変更をしながら、何とか開催できないものかとその道筋を探ってまいりました。

しかし、2021 年 4 月に再度の緊急事態宣言が発令されるに至り、苦渋の決断ではありましたが「創立 40 周年記念式典・祝賀会」は中止することといたしました。創立 40 周年記念事業の一環として組合功労者表彰者に対する記念品等は大変失礼かと思いましたが、受賞の皆様方に郵送させていただくことといたしました。また、40 周年記念事業として計画いたしました「創立 40 周年記念誌」は発行予定で進んでおります。

40年の長きにわたり、協同組合地盤環境研究センターが継続できましたのはひとえに支えていただいた組合員の皆様の御協力と応えた職員の賜物であります。これまでの御協力に報いるためにも、先の見通しは不透明ですがコロナが落ち着いた時期を見計らって、何らかの催し物を開催できないかと引き続き理事会で検討しているところであります。

今回の巻頭言は、「創立 40 周年記念事業を終えて」と題して執筆する予定で原稿の構想を練っておりましたが、このような「式典・祝賀会中止」のお詫びの巻頭言になるとは思いもよりませんでした。

いま世界中でワクチン接種によってコロナ終息のシナリオがぼんやりと見えつつあります。 もし状況が許す時が来れば、遅ればせながら組合員の皆さんとともに、ささやかながら祝える 日が来ることを夢見て「巻頭言」といたします。

4月 定例理事会

令和3年4月23日(金)15時00分より、WEBにて理事10名が出席して開催した。 定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

[報告事項]

- 1)一般経過報告
 - 3月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 3月分事業報告の件
- 3) その他の件

[審議事項]

- 1) 第41期通常総会議案書(案) 承認の件
 - (1) 令和2年度事業報告書(案)承認の件
 - (2) 令和2年度決算書(案)承認の件
 - (3) 令和2年度剰余金処分(案) 承認の件
 - (4) 令和3年度専務理事報酬を含む役員報酬(案)承認の件
 - (5) 令和3年度借入金限度額(案)承認の件
 - (6) 令和3年度事業収入計画(案)並びに収支予算(案)承認の件
- 2) 創立40周年記念式典・祝賀会並びに第41期通常総会開催について
- 3) 役員改選の件
- 4) 設備投資の件
- 5) その他の件

5 定例理事会

Regular board of directors

令和3年5月25日(火)15時00分より、WEBにて理事9名が出席して開催した。 定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

[報告事項]

- 1)一般経過報告
 - 4月の会議・会合・行事について報告した。
 - 4月28日 令和2年度(第41期)会計監査を実施した。
- 2) 4月分事業報告の件
- 3) 第41期通常総会委任状回答状況について
- 4) 第41期通常総会後の手続き等予定のについて
- 5) その他の件

[審議事項]

- 1)新理事長、副理事長、専務理事選任の件
- 2) 創立40周年記念の件
- 3) その他の件

5月 定例理事会

令和3年6月21日(月)15時00分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

[報告事項]

- 1) 一般経過報告 5月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 5月分事業報告の件
- 3) 令和3年度ジオ・ラボネットワーク経営懇談会・定例会開催報告の件
- 4) 創立40周年記念誌の件
- 5) その他の件

[審議事項]

- 1)組合職員夏期賞与支給検討の件
- 2) 退任理事慰労金支払いの件
- 3)組合員新規加入申し出の件
- 4) 試験単価及び値引き検討の件
- 5) その他の件

第 41 期通常総会開催報告

5月25日、組合会議室に於いて、第41期通常総会を開催致しました。今年度は新型コロナウイルス感染状況に鑑み、最小限の出席者とし、組合員の皆様には委任状によりご出席頂き開催致しました。窪田副理事長が議長に選ばれ、すべての議案は滞りなく承認され、無事終了致しました。

又、総会にて役員改選が行われ、理事10名・監事2名が就任致しました。その後の理事会において、次の方々が選任された事をご報告致します。

理事長	寺西	一哲	株式会社 ソイルシステム
副理事長	窪田	博之	株式会社 アテック吉村
副理事長	八谷	誠	中央復建コンサルタンツ 株式会社
専務理事	中山	義久	協同組合 関西地盤環境研究センター
理事	藤井	勉	株式会社 エイト日本技術開発
理事	束原	純	中央開発 株式会社
理事	荒木	繁幸	株式会社 ダイヤコンサルタント
理事	竹内	功	株式会社 関西土木技術センター
理事	髙松	博司	株式会社 キンキ地質センター
理事	髙村	憲明 (新任)	株式会社 KGS
監事	山本	善浩	双葉建設 株式会社
監事	竹末	圭一郎	株式会社 白浜試錐

JGS試験方法改訂の変更点②-1

規格番号	前改訂年	規格名称	主要な変更点
JGS 0542 (2020)	2009	土の変形特性を求めるための 繰返し三軸試験方法	・cm→mmに変更 ・g/cm³→Mg/m³に変更 ・繰返し載荷時の測定チェック: 粘性減衰のない較正用ダニー試料供 試体で確認(荷重計、軸変位計、位相ずれ) ・B値: 有効数字2桁 ・pd: 小数点2桁 ・pd: 小数点2桁 ・のd: 有効数字3桁 ・(εa)SA: 有効数字3桁(※2桁) ・Eeq: 有効数字3桁(※2桁) ・h: 有効数字3桁(※2桁) ・h: 有効数字3桁(※2桁) ※その他、各項目の有効桁数等は他規格・基準に準拠 ・データシート: 6771、6772、6773→8771、8772、8773
JGS 0543 (2020)	2009	土の変形特性を求めるための中空 円筒供試体による繰返しねじりせ ん断試験方法	・cm→mmに変更 ・g/cm³→Mg/m³に変更 ・繰返し載荷時の測定チェック: 粘性減衰のない較正用ダミー試料供 試体で確認(ねじり力、回転角、位相ずれ) ・B値: 有効数字2桁 ・ τ d: 有効数字3桁(※2桁) ・(γ)SA: 有効数字3桁(※2桁) ・Geq: 有効数字3桁(※2桁) ・h: 有効数字3桁(※2桁) ・h: 有効数字3桁(※2桁) ※その他、各項目の有効桁数等は他規格・基準に準拠 ・データシート: 6771、6772、6773→8771、8772、8773
JGS 0550 (2020)	I MNG IE		・cm→mmに変更 ・g/cm³→Mg/m³に変更 ・外モールド: 二つ割→複数割 ・内モールド: 四つ割→複数割 ・供試体寸法測定器具: 最小読取値0.1mm→0.05mm ・はかり: 最小読取値0.1g→0.01g ・供試体側面の作製: トリマー成形時は、ねじれ又は圧縮に注意。成形は、通常ワイヤソー、硬い場合は直ナイフ。 ・含水比:削りくず含水比は必須 ・供試体初期の測定精度 直径: 0.1mm→直径の0.1%以下or0.05mm 高さ: 0.1mm→高さの0.1%以下 質量: 0.1g→質量の0.1%以下 で量: 0.1g→質量の0.1%以下 ・初期設置飽和過程の変化量の測定精度 軸変位量: 高さの±0.1%の許容差 体積変化量: 体積の±0.1%の許容差 ・背圧の1ステップ増分量: 最終的な背圧の1/4~1/2程度→適切な応力(通常10~50kN/m²程度) ※その他、各項目の有効桁数等は他規格・基準に準拠・データシート: 6751→8751
JGS 0544 (2020)	2011	ベンダーエレメント法による土のせん 断波速度測定方法	 ・g/cm3→Mg/m3に変更 ・cm3→mm3に変更 ・伝番時間:四捨五入によって小数点以下3桁に丸めるが追記 ・e、ps、pt、pd:小数点以下2桁

JGS試験方法改訂の変更点②-2

規格番号	前改訂年	規格名称	主要な変更点
JGS 2521 (2020)	2009	岩石の一軸圧縮試験方法	・g/cm3→Mg/m3に変更 ・供試体直径の寸法範囲変更 ・cm→mmに変更 ・cm2→mm2に変更 ・cm3→mm3に変更 ・一軸圧縮強さ、破壊ひずみ:四捨五入によって有効数字3桁に丸めるが追記 ・供試体の作製部分→JGS 2511に分離変更
JGS 2531 (2020)	2009	岩石の非排水(UU)三軸軸圧縮 試験方法	・g/cm3→Mg/m3に変更 ・供試体直径の寸法範囲変更 ・cm→mmに変更 ・cm2→mm2に変更 ・cm3→mm3に変更 ・主応力差、破壊ひずみ、変形係数:四捨五入によって有効数字3 桁に丸めるが追記 ・供試体の作製部分→JGS 2511に分離変更
JGS 2551 (2020)	2009	岩石の圧裂引張り試験方法	・規格・基準名の変更 ・cm→mmに変更 ・供試体直径の寸法範囲変更 ・破壊荷重、圧裂引張強さ:四捨五入によって有効数字3桁に丸めるが追記
JGS 2132 (2020)	2009	岩石の密度試験方法	・g/cm3→Mg/m3に変更 ・c m→mmに変更
JGS 2121 (2020)	2009	岩石の吸水膨張試験	 ・供試体数: 3供試体→1供試体に変更 ・g/cm3→Mg/m3に変更 ・c m→mmに変更 ・測定後の炉乾燥温度: 110℃→110℃±5℃に変更
JGS 2124 (2020)	2009	岩石のスレーキング	・一定の質量とは、1時間乾燥させた時に、質量変化が0.1%未満であればいい。(追記)
JGS 2564 (2020)	2020 岩石の弾性波速度計測方法 ·ν、G、E、ρの下付き削除 ·速度、せん断個性率、ポアソン比、ヤング率:四捨五数字3桁に丸めるが追記 ·供試体の作製部分→JGS 2511に分離変更 ·透過時間→伝播時間に変更		 ・測定→計測に用語変更 ・供試体直径の寸法範囲変更 ・cm→mmに変更 ・g/cm3→Mg/m3に変更 ・せん断個性率、ヤング率kN/m2→MN/m2に変更 ・v、G、E、pの下付き削除 ・速度、せん断個性率、ポアソン比、ヤング率:四捨五入によって有効数字3桁に丸めるが追記 ・供試体の作製部分→JGS 2511に分離変更





この度センターニュースでは「ヒヤリハット体験談」を募集しております。

誰にでもヒヤッとした事やハットした経験はあると思います。公私大小問わず自分の経験した危険なこと(実際におこった事故含む)などの事例を紹介して組合員に注意喚起を促し、現場作業での危険な事象以外にも事務作業で危うく大きなミスにつながりかけた事象やプライベートで危険を感じたことなどでもいいです。

ポイント 「発生場所」

「何をしていたとき」

「どのような危険を感じた(実際にどのような事故が起こったか)」 「どのような原因問題が考えられるか」

「今後の対策 |

このあたりのポイントを押さえて記事を作れば伝わりやすいかと思います。

- 業務名や地名など出せないものは○○○○○などに置き換えても大丈夫です。
- 掲載にご協力していただける方は A4 用紙 1 枚程度に写真を付けて センターの広報委員会 事務局までお送りください。

アドレス: info@ks-dositu.or.jp

要員の独り言

こんにちは。センターの西野と申します。4月25日にコロナ禍による「緊急事態宣言」(3回目)が発令され、延長を繰り返し6月20日に解除されることになりました。宣言が解除されたものの「まん延防止等重点措置」に切替わるのみでまだまだ油断することができませんが、ピーク時に比べて新規感染者数が減り、ワクチンも普及されつつありますので、近いうちにコロナウィルスが収束するのかなと私は楽観的に捉えております。

続いて、7月3日に「地質調査技士」の試験があり、私は受験する予定です。 試験まで残り約2週間なのですが・・・実はあまり勉強できておりません。過 去間は何度かやりましたがすごく難しいですね。幸い、土質試験を業務として 行っておりますのである程度は正解できるのですが他がからっきしダメです。こ の問題を70%以上正解しないと合格できないのかと思うとかなり絶望しました。 『もっと早くに勉強しておけば良かった』この一言に尽きますね・・・。

下の画像にあるお菓子は私が作ったものです。コロナ禍で外出を控えている時に料理を覚え、いつの間にかお菓子作りまでするようになってしまいました。今回作ったものは「ホワイトチョコテリーヌ」というものです。他にスフレチーズケーキ、ミルクレープ、クッキーシューなど作ったことがあります。今はYOUTUBEなどの動画サイトに作り方が投稿されていますので、見ながら作ると案外うまくできます。自分で作って食べると、とても美味しいので興味のある方は一度作ってみてはいかがでしょうか?

最後に、コロナ禍により不要不急の外出がしにくい状況で息の詰まる休日を過ごす方が多いのではないかと思います。一刻も早く事態が収束し、気兼ねなく外出できる日が来ることを願っております。

私は試験勉強を必死でやりたいと思います・・・。

(西野 真海 記)



\\

ホワイトチョコテリーヌ



勉強頑張ります…

編集後記

★巻頭言の荒木理事のお言葉にもありますように、40周年記念行事は非常に残念な結果となりました。人類史上最悪とも言える世界的なパンデミックが昨年から未だに収束しないことを考えると、確かに致し方ないのかもしれません。なのに東京五輪は強行ですか(!?)。プロ野球やJリーグが開催できるのは、選手やファン・サポーターが国内で移動し、観客も原則発声しないなどの努力や背景があるからだと思います。果たして、五輪閉会後の状況はどうなっているのだろうか。

★コロナ禍で WEB 会議が主流になってきており、東京 - 大阪間を 1 時間で結ぶリニア新幹線って本当に必要?と思われるくらいです。ただ、昔人間の私としては、画面だけでは話し手・聞き手の表情や視線が伝わりにくく、正直言って苦手です。人間って、相手のちょっとした仕草や相手が発する空気感や温度感を感じ取ってコミュケーションしている気がします。AI にはまだない特技を持っているのでは。

★当委員会では、皆様に少しでも興味をもって読んで頂きたく、色々と思案しております。 読者参加型のコーナーにつきましては、一人でも多くの方のご参加を期待しております。 よろしくお願いします。

(荒谷 賢一 記)



組合員·賛助会員名簿

【組合員名簿】 (50 音順)

会 社 名	電話番号	会 社 名	電話番号
株式会社 アテック吉村	(072) 422-7032	株式会社 地域地盤環境研究所	(06) 6943-9705
株式会社 池田地質	(06) 6797-2280	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897) 33-3123
株式会社 インテコ	(0742) 30-5655	中央開発 株式会社 関西支社	(06) 6386-3691
株式会社 工小日本技術開発 関西支社	(06) 6397-3888	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06) 6160-1121
株式会社 オキコ コーポレーション	(06) 6881-1788	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06) 6384-5321
応用地質 株式会社 関西事務所	(06) 6885-6357	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072) 265-2651
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06) 6353-7900
株式会社 関西土木技術センター	(075) 641-3015	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072) 634-6373
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088) 642-5330	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06) 6384-9069
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06) 4861-7000	株式会社日さく大阪支店	(06) 6318-0360
キタイ設計 株式会社	(0748) 46-2336	株式会社日建設計シビル	(06) 6229-6372
株式会社 キンキ地質センター	(075) 611-5281	株式会社日本インシーク	(06) 6282-0310
株式会社 KGS	(072) 279-6770	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06) 6351-0562
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06) 6206-5700	日本物理探鑛 株式会社 関西支店	(06) 6777-3517
興亜開発 株式会社 関西支店	(072) 250-3451	ハイテック 株式会社	(06) 6396-7571
株式会社 興陽ボーリング	(06) 6932-1590	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742) 36-0211
国際航業 株式会社 関西事業所	(06) 6487-1111	阪神測建 株式会社	(078) 360-8481
株式会社 国土地建	(0748) 63-0680	株式会社ビュー設計	(088) 665-7360
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06) 6121-5011	復建調查設計 株式会社 大阪支社	(06) 6392-7200
有限会社 ジオ・ロジック	(072) 429-2623	双葉建設 株式会社	(0748) 86-2616
株式会社 白浜試錐	(0739) 42-4728	報国エンジニアリング 株式会社	(06) 6336-0228
株式会社 ソイルシステム	(06) 6976-7788	株式会社 メーサイ	(06) 6190-3371
株式会社 ダイヤコンサルタント 関西支社	(06) 6339-9141	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(072)751-1659
株式会社 タニガキ建工	(073) 489-6200	株式会社 ヨコタテック	(06) 6877-2666

【賛助会員名簿】

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アーステック東洋	(075) 575-2233	株式会社 綜合技術コンサルタント	(075) 312-0653
株式会社 勇コンサルタンツ	(078) 652-3330	株式会社 ソルブレイン	(06) 6981-3330
株式会社 JFDエンジニアリング	(06) 6531-3326	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799) 28-1074
株式会社 創研技術	(088) 652-0077		

発 行 協同組合 関西地盤環境研究センター

集 広報小委員会

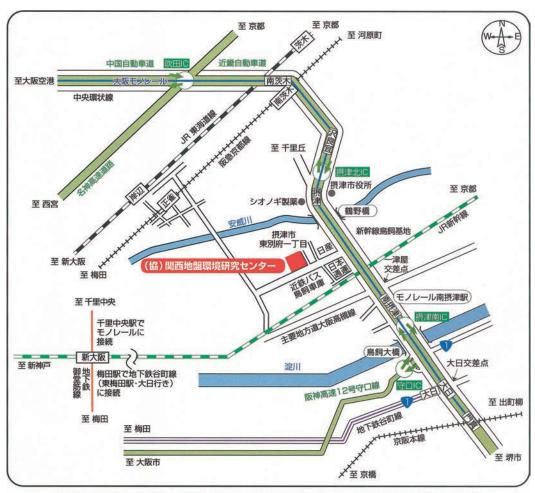
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号 編集責任者 中山義久

TEL 06-6827-8833 (代) 印 刷 千里丘印刷

FAX 06-6829-2256

e-mail tech@ks-dositu.or.jp

http://www.ks-dositu.or.jp



モノレール南摂津駅より徒歩約15分 JR岸辺駅よりタクシーで約10分 阪急正雀駅より徒歩で約25分



協同組合関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3 TEL.06-6827-8833(代表) FAX.06-6829-2256(地盤技術室) http://www.ks-dositu.or.jp